猿渡っ子　タブレット学習の足跡 No３

10/30　２年生

２年生は、様々な教科でタブレット学習を取り入れています。今回は、その中のいくつかを紹介します。

◎国語科「ことばで絵をつたえよう」

相手に伝わるように話す事柄の順序を考え、絵の描き方を説明する学習に取り組みました。子どもたちは、果物や建物の絵の描き方を、聞き手が分かりやすいように工夫して伝えました。こうした学習を通して得た学びは、子どもたちが実生活において見たり聞いたりしたことや体験したことを、他者に伝える際に生かすことができます。説明を聞いて描いた絵をロイロノートで共有したことで、楽しく学ぶことができました。

【ことばによる説明を受けて、子どもたちが描いた絵】

◎算数科「かけ算」

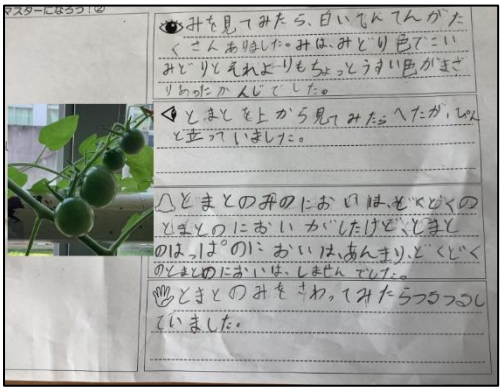
学習アプリ「9×9 カード」を児童用タブレットにインストールし、授業や家庭学習で活用しています。九九の唱え方はもちろん、タイムアタックや段を選んでのピンポイント学習など、様々な機能によってより効果的・積極的に学ぶことができています。

今後も、子どもたちの学習を支援するため、必要に応じて学習アプリを導入していけたらと思います。

【学習アプリ「９×９カード」】

◎生活科「花ややさいの大きくなるひみつはっけん」

子どもたちは、一人一鉢で夏野菜（トマト、ピーマン、オクラ）を育てました。定期的に野菜をタブレットで撮影し、気付いたことや感じたことをまとめたことで、野菜の生長の様子を詳しく学ぶことができました。収穫した野菜は、お家に持ち帰り、料理して食べました。夏休みの家庭学習として、作った料理をタブレットで撮影し、ロイロノートで提出しました。 保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



【野菜の生長観察記録】

【収穫した野菜を使った料理】

【校内情報教育部会より】
子どもたちの思考を視覚化し、共有できることがタブレットのよさの一つです。
タブレットを、必要なときに適切に使うことで、学習の目標を達成するための手段とすることができています。
今後の活用を楽しみにしています。